		会	議	記		録		
会議(の名称	産業処	建設常任委	員	会	会議場所 第担当職員 包	第3委員会室 生藤	
日時	令和元年12月18日(水曜日)				午前 10時 午後 0時	00分		
出席委員 ②小川、〇奥野、田中、赤坂、藤本、竹田、菱田 【産業観光部】吉村部長 [商工観光課]三宅課長 [農林振興課]笹原課長 【まちづくり推進部】並河部長、関事業担当部長 [都市計画課]関口課長 [都市整備課]山内課長、信部区画整理担当課長 「土木管理課]藤本課長、鈴木管理担当課長 【上下水道部】阿久根部長 「総務・経営課]西田課長、人見水道経営係長、服部下水道経営係長 「お客様サービス課]柴田課長 [水道課]清水課長、吉村副課長 「下水道課]川勝課長、森副課長、西田年谷浄化センター所長								
出席事務局	山内事	山内事務局長、鈴木議事調査係長、佐藤主任						
傍聴者市民C		ī民O名	報道関係者((名		議員2名((三上、松山)	

会 議 の 概 要

10:00

- 1 開議(小川委員長あいさつ)
- 2 事務局日程説明
- 3 所管分付託議案審査(説明~質疑)

[上下水道部入室]

・上下水道部長あいさつ

(1) 第4号議案 令和元年度亀岡市水道事業会計補正予算(第2号)

• 所管課長順次説明

10:15

[質疑]

<田中委員>

職員人件費について、人数の変更はないのか。

- <総務・経営課長> 変更はない。
- <田中委員>

給料が減額されているが、人事異動により、給与水準が変わり減額されているのか。

<総務・経営課長>

そのとおりである。

<田中委員>

1

P12債務負担行為について、それぞれの委託業務の入札方法は。

<水道課長>

どちらも、指名競争入札である。

10:18

(2) 第5号議案 令和元年度亀岡市下水道事業会計補正予算(第2号)

• 所管課長順次説明

10:30

[質疑]

<田中委員>

P14債務負担行為について、業務委託先はどこなのか。

<年谷浄化センター所長>

汚泥運搬については南丹清掃、処分業務については、三重中央開発である。

<上下水道部長>

汚泥運搬・処分については、複数箇所の事業所を利用しており、ほかに処分業者は 京都環境保全公社、運搬業者は安田産業がある。

<田中委員>

南丹清掃は、随意契約なのか。

<上下水道部長>

京都環境保全公社への汚泥運搬について、随意契約を締結している。

<田中委員>

P5管渠布設費で増額補正している工事は、年度内に終わるのか。また、管路は何メートルあるのか。

<下水道課長>

管路約900メートルの工事を計画しており、実施設計と工事は繰り越し予定である。

< 奥野副委員長>

P23事務費について、給料がへっているのに、手当がふえているのはどういう状況なのか。

<総務・経営課長>

人事異動に伴い、給与は職員の役職による増減があるが、通勤手当や扶養手当など対象となる職員に出ている手当があるので、給料がへっても、手当はふえることがある。

10:35

[上下水道部退室]

[産業観光部入室]

- ・産業観光部長あいさつ
- (1)第1号議案 令和元年度亀岡市一般会計補正予算(第3号) (産業観光部所管分)

· 所管課長順次説明 (歳出歳入一括)

10:50

「質疑]

<藤本委員>

P11農業振興助成金等返還金について、なぜ返還するのか。

<農林振興課長>

多面的支払交付金については、団体に交付金を出しているが、一部の執行残を自主返納してもらう。次世代人材資金の返還については、対象者2人のうち、1人は離農されたため返還となり、もう一人は、さらに上の農業を目指すため、対象外となった。

<藤本委員>

P31森林環境整備経費減について、災害復旧は進んでいるのか。

<農林振興課長>

今後も京都府と情報共有しながら、治山事業を進めていく。

<藤本委員>

鳥獣対策事業経費について、ジビエの活用を考えているのか。

<農林振興課長>

各種団体と協議しながら進めていけたらと考える。

<小川委員長>

鳥獣対策事業経費について、どこに檻を設置するのか。

<農林振興課長>

河原林町の農業公園に設置予定である。

11:00

[產業観光部退室]

[まちづくり推進部入室]

- ・まちづくり推進部長あいさつ
- (1) 第1号議案 令和元年度亀岡市一般会計補正予算(第3号) (まちづくり推進部所管分)
 - · 所管課長順次説明 (歳出歳入一括)

11:12

[質疑]

<藤本委員>

P47現年公共土木施設災害復旧事業費について、東西別院町の災害復旧が進んでいないように思うが、予算を十分確保し、工事は進められているのか。

<土木管理課長>

60万円以上の災害復旧工事については、国費があたるため積極的に行っており、 昨年度発生した災害復旧工事について、河川はおおむね完了している。

<田中委員>

P35の業務委託料と工事請負費の区分の違いは。

<十木管理課長>

例えば、工事のためにガードレールを一旦外して、元に戻すような後に残らない作業的なものは委託料になり、実際の工事については工事請負費となる。

11:17

(2) 第14号議案 亀岡市駅前送迎用スペース管理条例の一部を改正する 条例の制定について

• 土木管理課管理担当課長説明

11:20

[質疑]

<藤本委員>

湯の花温泉などの送迎バスは許可などを出しているのか。

< 土木管理課長>

出していない。

11:21

(3) 第15号議案 亀岡市地区計画区域内における建築物の制限に関する 条例の一部を改正する条例の制定について

• 都市計画課長説明

11:30

[質疑]

<藤本委員>

篠町篠牙ケ尾地区の企業誘致は進んでいるのか。

<都市計画課長>

事業者から、エルハウジングや金融機関、清水建設などと聞いている。市の商工部局が企業誘致の判断をしていくことになる。

<田中委員>

篠町篠牙ケ尾地区の生活利便施設・関連施設ゾーンに、建築予定の建物はあるのか。

<都市計画課長>

具体的にはまだない。事業者は工業系の関連施設の事務所や宿舎を誘致したいと考えている。用途上問題なければよい。

<竹田委員>

生活利便施設・関連施設ゾーンに高さ制限はあるのか。

<都市計画課長>

景観計画で制限していくので、地区計画自体に高さ制限はない。

< 奥野副委員長>

生活利便施設・関連施設ゾーンの土地利用について、市の窓口で事業者に指導などを行うのか。

<都市計画課長>

良好な土地利用に向け、事業者と適宜協議していく。

< 奥野副委員長>

建築前に事業者が市と相談し、近隣住民が不安にならないようにしていってほしい。

<都市計画課長>

生活利便施設・関連施設ゾーンの第二種住居に工場は建築できない。工業施設ゾー ンと夕日ケ丘団地の緩衝地帯として一定制限をかけており、直接に近隣住民に影響 がないようにこのゾーンを定めている。

11:45

[まちづくり推進部退室]

[委員間討議なし]

4 討論~採決

[討論なし]

[採決]

- 令和元年度亀岡市一般会計補正予算(第3号)所管分 第1号議案
 - 可決・全員
- 第4号議案 令和元年度亀岡市水道事業会計補正予算 (第2号)

可決・全員

第5号議案 令和元年度亀岡市下水道事業会計補正予算 (第2号)

可決・全員

・第14号議案 亀岡市駅前送迎用スペース管理条例の一部を改正する

条例の制定について

可決・全員

・第15号議案 亀岡市地区計画区域内における建築物の制限に関する

条例の一部を改正する条例の制定について

可決・全員

「指摘要望事項等なし」

11:51

[休 憩]

11:54

5 その他

(1)議会だよりの掲載内容について

<小川委員長>

スペースの都合上、先ほど審議した内容から、 $1 \sim 2$ 項目程度の掲載になる。掲載 内容について意見は。

<菱田委員>

第15号議案について、市民の関心もあり、一番質疑が出ていたので、1項目にし ぼって掲載してはどうか。

<竹田委員>

菱田委員と同じ意見で、奥野副委員長の質疑にあったような、後で取り返しがつかないことにならないように、業者としっかり調整してほしいということを盛り込んではどうか。

<小川委員長>

この1点を掲載することでよいか。(了)

(2) わがまちトーク(自治会版)の出席者について

<小川委員長>

令和2年2月8日(土)、千代川町で開催する、わがまちトークの出席者2名を選出したいと思うが、意見は。

<竹田委員>

農業関係のテーマがあるので、菱田委員に参加いただきたい。

<小川委員長>

菱田委員と竹田委員でよいか。(了)

(3) わがまちトークの意見対応について

<小川委員長>

わがまちトークの意見対応について協議する。 [別紙資料に基づき、項目ごとの対応を以下のとおり分類]

・西別院町:1調査、2・4~8報告、3報告・調査

~散会 12:15